



第329号

HYOGOニュース

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
〒651-0085 神戸市中央区八幡通4-1-38
TEL 078-271-0255 FAX 078-271-0256
E-mail info@hamt.or.jp

編集委員
鳥居良貴 / 増井 裕 / 小原 望 / 山崎美佳
小松敏也 / 松田武史 / 真田浩一 / 藤本宏巳

臨床検査情報センター
URL <http://www.hamt.or.jp>

今月号の内容

- “看護フェア” に、当会が参画しました! 1~2
- ご案内・お知らせ 平成29年度兵庫県医学検査学会の開催について 3
- 《行事予定表》 4~5
- 《会員グルメ情報》・お知らせ ~訃報~・《各部局報告》・《求人情報》 6~7

“看護フェア” に、当会が参画しました! (5月13日)

看護の日
5月13日(土) 9:45~15:30 無料
テーマ: 自分らしく最期までいきる - 認知症予防 -
上映映画: ペコロスの母に会いに行く
ナース川柳表彰式
体感コーナー
測定・相談
078-341-0240

少子化や高齢化が急速に進んでいる今日、医療・看護に対する関心がますます高まっています。21世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を、私たち一人一人が分かち合うことが必要となります。こうした心を、老若男女を問わずだれもが育むきっかけとなるよう、旧厚生省により5月12日が「看護の日」として1990年に制定されました。5月12日は近代看護を築いたフロレンス・ナイチンゲールの誕生日であり、1965年から、国際看護師協会(本部：ジュネーブ)は、この日を「国際看護師の日：International Nurses Day」に定めています。毎年「看護の日」を含む週の日曜日から土曜日までは「看護週間」になります。

(日本看護協会 HP 抜粋)

この日に合わせて、看護の心を広く伝えるために市民、行政、保健医療福祉関係者などが協力してつくりあげる『看護の祭典』として、全国で催しが行われます。全国のメインテーマは「看護の心をみんなの心に」。兵庫県では5月13日(土)、兵庫県看護協会会館に於いて“自分らしく最期までいきる - 認知症予防 -”をテーマに開催されました。今年も、兵庫県臨床検査技師会、兵庫県放射線技師会、兵庫県栄養士会、兵庫県歯科衛生士会、兵庫県臨床工学技士会、兵庫県理学療法士会、兵庫県作業療法士会、兵庫県言語聴覚士会が参加しました。

午前の部は“ペコロスの母に会いに行く”の上映がありました。原作は、長崎在住の漫画家・岡野雄一氏によるエッセイ漫画『ペコロスの母に会いに行く』。深刻な社会問題として語られがちな介護や認知症について、ご自身の体験をもとに描かれた認知症の母との何気ない日常が、多くの共感と感動を呼び、現在16万部を超えるベストセラーになり映画化された作品です。ちなみに“ペコロス”とは“小さな玉ねぎ”の意味で、そういう頭になった冴えないサラリーマンが



主人公で、まったく新しい介護喜劇映画だそうです。笑いがありながらほろっとする映画でした。多くの方が観賞していました。

午後の部として、12時30分から「多医療職種による測定および相談」コーナーが設けられ、放射線技師会が骨密度測定、栄養士会が栄養相談等、歯科衛生士会が口腔ケア相談、理学療法士会が筋力測定、臨床工学技士会がもの忘れ相談プログラムなどいくつかの体験コーナーがありました。当会はパネル展示と頸動脈エコーの体験が行われました。すでに12時には部屋の前には30人もの行列ができていました。8人の超音波検査士で検査機器3台を用いて検査しました。並ぶ人がどんどん増えてきましたので、予定を10分繰り上げて開始しました。部屋には30人が待機できるように椅子を用意しましたが、すぐにいっぱいになり部屋の外には60人ぐらいは並んでいました。リピーターの方も多くこの検査を受けたいがために看護フェアに来られたという方もいました。検査を終えて、中には画像について熱心に尋ねる方や、前回のデータを持参されて見比べながら質問される目的を持って来られたリピーターの方もおられ、一般の方々の関心の高さに驚かされました。年齢層も10代から80代まで幅広い世代にわたり、午後2時には200人以上の方々に体験していただきました。

今後もこのような機会には積極的に参画し、臨床検査技師の仕事を知ってもらえるように努めたいと思いました。

(文責：広報部)



ご案内 平成29年度 定時総会と講演会の開催について

平素より本会の諸活動に深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成29年度定時総会と講演会を下記のとおり開催いたしますので、多数ご出席下さいますようご案内申し上げます。

1. 開催日 平成29年6月11日(日) 13:00～16:00

2. 会 場 兵臨技研修センター

神戸市中央区八幡通4-1-38(東洋ビル4F) TEL(078)271-0255

3. 内 容 13:00～14:00 【定時総会】

1) 開会の辞

2) 会長挨拶

3) 議案審議

第1号議案 平成28年度事業報告について

第2号議案 平成28年度決算報告、監査報告について

4) その他

5) 閉会の辞

【表 彰 式】

「功劳賞」「学術奨励賞」「他団体表彰者」

14:00～15:30 【講 演 会】

「在宅医療と臨床検査技師のかかわりについて」

北村 嘉章 先生（兵庫県医師会常任理事）

15:30～16:00 【そ の 他】

日臨技事業案内

- 1) e-ラーニングによる生涯学習支援システムについて
- 2) 認知症対応力向上講習会（神経心理学的検査）の開催について
- 3) 日本臨床検査技師連盟からのお願い

お 知 ら せ**平成29年度兵庫県医学検査学会の開催について****「平成29年度兵庫県医学検査学会開催にあたって」**

第23回 兵庫県医学検査学会 学会長 松田 武史

この度、平成29年度兵庫県医学検査学会をより多くの会員の皆様に参加いただけるよう内容を充実して開催することとなりました。

例年、各地区の研修会と合わせて一般演題ならびに市民公開講座等を開催させていただいておりました。その構成は維持しつつ、一般演題数を増やしシンポジウムも開催いたします。より多くの会員や学生の方々にスキルアップ・教育の場とし、また、学会参加し難い職場環境の皆様にもご参加いただき、日頃の問題点や疑問の解消につなげ、交流を深めていただければと存じます。

医療情勢の厳しさが増す中、兵庫県としての組織力を強化しつつ、優秀な人材確保の一助となるべく学会を開催いたしますので、皆さまのご参加とできるだけ多くの演題発表をお待ちしております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

1. 日 程：平成29年12月10日（日）
2. 開 催 場 所：神戸常盤大学
3. メインテーマ：前進
サブテーマ：Go for it
4. 内 容：シンポジウム、ランチョンセミナー
要望講演「CT、MRIの見方について（仮）」
一般演題 50題（予定）など



会員グルメ情報

数珠つなぎ

[4]

寺前 正純会員（県立淡路医療センター）

皆さんは、「御食国(みけつくに)」という言葉をご存知でしょうか？古くから朝廷に数々の食材を納めてきたと推定される国のことで、ここ淡路島はその一つに数えられています。淡路島ブランドとして紹介される食材は数多く、中でも「淡路島のたまねぎ」はメディアでも取り上げられるほど有名です。

そんな食文化が根付く淡路島より、今回紹介させて頂くお店は、魚介食材を中心に楽しむことができる「こ、ちよ」さんです。

淡路島の海の幸といえは？

鰻！ふぐ！そんな声が聞こえてきそうです。もちろん、こ、ちよさんではそんな旬の食材を活かした絶品コースを季節に応じて味わうことができますが、今回ピックアップさせて頂くのは穴子料理です。皆さんは穴子のちり鍋を食べたことがありますか？伝助穴子と呼ばれる、一見すると鰻と見間違ふほど大きな穴子は、その弾力と甘みが特徴。骨切された穴子を沸騰した出汁に数回くぐらせると身がふわっと開き、それを自家製のポン酢につけて頂きます。食べごたえも十分で、その美味しさが口いっぱいに広がります。その他、穴子重はもちろん、お造りや白焼きなど、きっと穴子の新しい一面が見つかりますよ！

お店の場所は、明石海峡大橋を渡って10分。東浦ICが最寄りインターチェンジです。車が主な交通手段になりますが、お店のHPに詳しく案内が掲載されています。

建物は、築43年の古民家を改装したという趣のある佇まいで、どこか懐かしさと温かさを感じさせてくれます。席はテーブル席と掘りごたつのある個室が用意されており、店名の通り、心地よい空間を意識して設計された店内は、小さなこどもがいても安心して食事を楽しむことができます。

さあ、次の週末は家族や友人と、淡路島まで足を運んでみませんか？



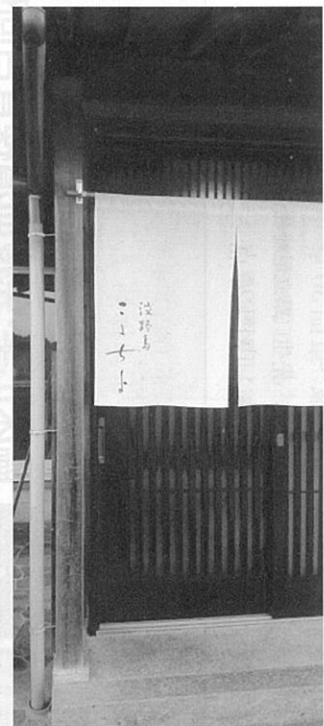
外 観



ちり鍋



穴子重



のれん

お知らせ ～訃報～



藤井 誠治会員（兵庫医科大学 ささやま医療センター 室長）が平成29年4月25日に御逝去されました。享年56歳。

故藤井会員は、兵庫県臨床検査技師会（兵臨技）で平成22年度より理事を務められ、組織部長として県下各地区の施設責任者・連絡者会議、研修会や市民公開講座開催等の調整役として陣頭指揮を取っておられました。兵臨技にも多大な功績を尽くされました。

兵庫医科大学病院（本院）では、採血室の業務体制構築に尽力され、また病棟検査技師としてチーム医療活動に熱心に取り組まれました。ささやま医療センターでも臨床検査技師による採血業務の新規参入と、臨床検査技師の在宅医療の係わり方にも視野に入れながら精力的に励んでおられました。

志半ばであり、痛恨の極みであります。心からご冥福をお祈り申し上げます。

各部局報告

広 報

認知症対応講習会、全国で開催へ

日本臨床衛生検査技師会は4月8～9日、認知症対応力向上講習会を開催した。全国の都道府県で開く講習会の企画担当者として各都道府県技師会が推薦した33人を含む認定技師47人が参加し、2日間にわたり、認知症診断に用いられる神経心理学的検査の講義と実習、都道府県講習会（地方会場）の企画の進め方の説明を受けた。講習会は、厚生労働省老健局と日本病院会が開催を後援する。

（平成29年5月1日発行 THE MEDICAL & TEST JOURNAL より抜粋）

がんゲノム医療、中核拠点病院を指定

厚生労働省は、がんゲノム医療を推進するため、全国に複数の中核拠点病院を指定するなどとした論点案をまとめ、4月25日の「がんゲノム医療推進コンソーシアム懇談会」に示した。論点案は、検査体制にも言及し、①がんゲノム医療を提供可能な医療機関の整備 ②がんゲノム医療情報の集約・管理・利活用推進 ③質を確保した効率的な検査体制 ④がんゲノム知識データベースの構築 ⑤治験情報の集約と医師主導治験の支援 ⑥革新的医薬品等の創出を促す仕組み の各項目について考え方を整理した。

（平成29年5月11日発行 THE MEDICAL & TEST JOURNAL より抜粋）

求人情報

*詳細は求人先に各自お問い合わせください。

●社会福祉法人 聖隷淡路病院

交 通：淡路交通バス・高速バス・
コミュニティバス「聖隷淡路病院前」
下車すぐ

採用条件：正社員

業務内容：検査業務全般

連絡先：0799-72-3636（事務課 廣戸）

●甲友会 西宮協立脳神経外科病院

交 通：阪急・阪神「今津」より 徒歩7分
JR「西宮」 徒歩15分

採用条件：正職員

業務内容：検体検査、生理機能検査、採血
当直（月3回程度）

連絡先：0798-32-3251

（法人本部 採用担当 武田）